

海田町の人事行政の運営状況

総務課 ☎ 823-9202 823-9203

地方公務員法により、人事行政の公平性・透明性を保つため、運営状況を公表することが義務づけられています。このため本町でも「海田町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、皆さんにご理解いただけるよう、主な内容をお知らせします。詳細は役場1階ロビーの情報提供コーナーで閲覧できます。また、町ホームページの「行政情報」の中にも掲載しています。

職員の任免や職員数に関する状況

町では、最少の人員で最大の効果をあげること为目标に、平成17年度から22年度の5年間を対象とした「海田町職員定員管理計画」を策定し、職員数の適正化に取り組みました。

その取り組みの結果、平成17年4月1日の職員数220名を基準とし、平成22年4月1日までに25名の人員を削減することができました。

平成23年は前年同様の職員数を維持しています。

① 職員数の推移（各年4月1日現在）（単位：人）

部 門		平成22年	平成23年
一般行政	議会、総務、税務、民生、衛生、農林水産、商工、土木	147	145
特別行政	教育	25	26
公営企業等会計	水道、下水道、介護	23	24
合 計		195	195

※教育長を含みます。

② 採用職員数（単位：人）

区 分	平成22年度		
	男性	女性	計
一般行政職	4	6	10
技師（土木）	1	1	2
技師（建築）	1	0	1
保健師	0	1	1
計	6	8	14

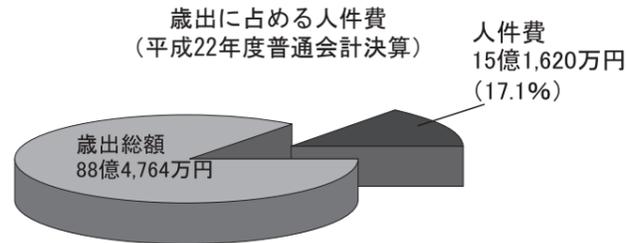
③ 退職職員数（単位：人）

区 分	平成21年度	平成22年度
定年退職	10	10
勲奨退職	3	2
普通退職	2	2
死亡退職	0	0
計	15	14

職員の給与の状況

職員の給与は、地方公務員法に基づき、生計費や国、他の地方公共団体の職員の給与などを参考に決定することとなっており、給与条例等に規定し、議会の議決を経て決定しています。

平成22年度の普通会計決算における人件費は、平成21年度に比べ894万円の減額となっています。



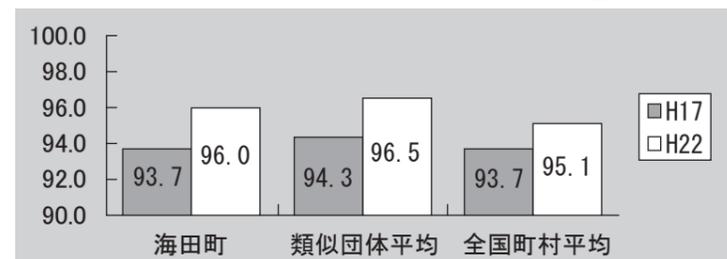
① 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成22年度	171人	5億7,289万円	1億3,611万円	2億1,543万円	9億2,443万円	540万6千円

※1 職員手当には退職手当を含みません。

※2 職員数は、平成22年4月1日現在の普通会計職員の人数です。（教育長を含みません。）

② ラスパイリス指数の状況（各年4月1日現在）



※ラスパイリス指数は、一般行政職について、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

③ 職員の初任給の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	海田町	
一般行政職	大学卒	17万8,800円
	高校卒	14万9,800円

④ 職員の平均年齢、平均給料月額等の状況（平成23年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	40.2歳	30万300円	38万2,800円
技能労務職	58.8歳	25万8,400円	26万5,300円

※平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

⑤ 特別職の給料など

（平成23年4月1日現在）

区 分	月 額	期末手当	
特別職	町 長	77万9,950円 (平成22年度支給割合) 3.9月分	
	副町長		65万1,700円
議 員	議 長	32万1,000円 (平成22年度支給割合) 2.95月分	
	副議長		26万5,000円
	議 員		25万4,000円